

令和 4年度予算見積調書

課室名：河川環境課
担当名：ダム管理担当
内線：5116
(単位：千円)

番号	事業名				会計	款	項	目	説明事業	
B52	社会資本整備総合交付金（河川）事業費（水辺）				一般会計	土木費	河川費	河川改良費	社会資本整備総合交付金（河川）事業費	
事業期間	平成22年度～	根拠法令	河川法第9条、第17条、第60条、第66条				針路	01 災害・危機に強い埼玉の構築	SDGsゴール	11, 13, 15
							分野施策	0103 治水・治山対策の推進	SDGsターゲット	11-b, 13-1, 15-1
1 事業の概要 遊歩道として利用できる河川管理用通路の整備を行うことで、河川とまちが融合した良好な空間を形成することを目指す。 ダム管理施設を適宜、適切に維持管理・更新していくために、計画的に整備を実施する。 (1) 河川環境整備事業 51,211千円 (2) 堰堤改良事業 56,000千円					5 事業説明 (1) 事業内容 ア 河川環境整備事業 遊歩道として利用できる河川管理用通路の整備を行い、河川とまちが融合した良好な空間を形成することにより、河川環境の改善を図る。 ・新河岸川・柳瀬川（管理用通路整備） 48,000千円 イ 堰堤改良事業 ダム管理設備を適宜、適切に維持管理・更新していくために計画的に整備を実施する。 ・権現堂調節池受変電設備改良更新工事 56,000千円 (2) 事業計画 ア R5 完了：新河岸川・柳瀬川 イ 長寿命化計画に基づきダムの堰堤改良事業を実施 (3) 事業効果 ア 良好な河川空間を形成することで、県民の河川環境への意識の向上を図る。 イ 受変電設備の改良を行うことで、適切な洪水調節、維持管理を行うことができる。					
2 事業主体及び負担区分 (1) 河川環境整備事業〔（国1/3・県2/3）〕 (2) 堰堤改良事業 権現堂調節池(国25.6％・県38.3％)										
3 地方財政措置の状況 河川事業債（一般公共事業債） 充当率 90％（通常分90％ 財対分0％）										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 (1) 事業に係る人件費 9,500千円×2.5人＝23,750千円 (2) 組織の新設、改廃及び増員 なし										
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との対比	
		国庫支出金	諸 収 入	県 債						
決定額	107,211	30,313	20,216	56,000				682	△166,640	
前年額	273,851	86,400	20,240	167,000				211		